World Vision
この子を救う。未来を救う。



ケニア共和国
イララマタク地域開発プログラムのご紹介
(KEN-182381)

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもを対象にしたお金や物の提供ではありません。支援地域の人々が子どもの健やかな成長のために必要な環境を整えられるよう、チャイルドが住む地域を支援するプログラムです。チャイルドが住む地域と、現地でワールド・ビジョンが実施しているプログラムについてご紹介します。

地域の課題



支援地域の小学校の様子。
壁が崩れかけています



支援地域の住居の様子。壁は木の枝の隙間を牛糞で固めて作られています。遊牧のために移動する場合は、新しい土地でまた家を建てます

教育

- 日常生活を送る上で十分な読み書きができない11～13歳の子ども **約70%***
- 保護者の教育に対する意識が低く、家事の手伝いのため、学校に通えない子どもが多い
- 就学前教育を受けている子ども **38.5%***

子どもの保護

- 子どもを大切にするという考え方が根付いておらず、虐待や搾取の犠牲になる子どもが多い

*2017年時点



国情報

ケニア共和国

アフリカ大陸の東に位置し、南東部はインド洋に面しています。国土は日本の1.5倍ほどの広さで、大部分は標高1,100～1,800mの高地です。キクユ族、ルヒヤ族、カレンジン族など40以上の民族が暮らしています。旧イギリス植民地で、公用語はスワヒリ語と英語。宗教は、伝統宗教、キリスト教、イスラム教が主流です。教育制度は、就学前教育、初等教育（8年）、中等教育（4年）、高等教育（4年）で、義務教育は初等教育の8年間です。

地域情報

イララマタク
地域開発プログラム

支援期間： 2005年～2031年
＊支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都ナイロビから南西へ約250km、車で約4時間の場所に位置する、ナロク県オスプコ郡にてプログラムを実施しています。マサイ語を話すマサイ族が住民の大多数を占め、一夫多妻制、女性器切除、早婚や、少年の通過儀礼「モラニズム」（村を守る戦士として数年間過ごす）など、伝統的な慣習が色濃く残っています。住民の多くが農業や牧畜で生計を立てており、定住せずに伝統的な遊牧生活を送っている住民も大勢います。基礎的な教育や医療サービスさえも行き届いていない地域です。

地域の課題

教育

子どもが教育を受けることの重要性を理解している住民が少なく、移動の多い遊牧生活をしている家庭も多いため、子どもが継続的に学校に通うのが困難です。特に10代になると、学校を中退してしまう子どもが増加します。地域の学校の校舎や備品も老朽化している上に不足しており、教育の質も低いため、読み書きができない子どもが多いのが現状です。さらに、この地域には高校（中等教育課程）がなく、初等教育終了後に進学できないことが課題となっています。

子どもの保護

支援地域では、法律で定められた年齢以前の早婚（主に女子）や女性器切除、モラニズムといった慣習が根強く残っており、子どもの権利を認めて教育を受けさせ、大切に育てるという考え方が根付いていません。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 教室の建設・改修と、机・イスなどの備品の提供
- 住民への、教育の重要性に関する啓発
- 教材の配布や教師・教育委員会への研修
- 高等学校の開校支援
- 就学前教育施設の整備と、教員研修



子どもたちが継続的に質の高い教育を受けることができるよう支援します

- 子どもの権利と保護に関する啓発
- 女性器切除やモラニズムに代わる新たな通過儀礼の普及支援
- 子どもたちへのライフ・スキル＊研修

(＊問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術)



子どもたちの権利と安全が守られる地域を目指します

支援はチャイルドの生活を変える力となります



フェイスちゃん（立っている子）は家畜の世話をするため、学校を中退してしまいました。そのため、将来に希望を持てずにいました。

ワールド・ビジョンの支援を通し、学費や学用品など通学に必要なものの支援を受け、フェイスちゃんは学校に戻ることができました。良い成績を取れるよう、一生懸命勉強し、教育の重要性について周りの子どもたちにも伝える活動にも参加しています。

ワールド・ビジョンは、フェイスちゃんのような子どもたちが教育を受け、夢を持って成長できるよう、支援活動を行っています。

チャイルドの「今」を、あなたの毎日に。
マイ チャイルドをご利用ください

チャイルド・スポンサー専用サイト「マイ チャイルド」では、スマートフォンやパソコンから
チャイルドや支援地域の写真・動画・成長報告などをいつでも確認できます。
またオンラインで手紙を簡単に作成でき、チャイルドを身近に感じられます。

ご利用にはアカウント作成が必要です。右のQRコードからご登録ください。

公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。
ぜひ「いいね！」や「シェア」をして、お友だちにご紹介ください。

FACEBOOK
@worldvisionjapan

Instagram
@worldvisionjapan

X
@WorldVisionJPN

特定非営利活動法人　ワールド・ビジョン・ジャパン

World Vision
この子を救う。未来を救う。